

ノウフク・アワードについて

- 全国で農福連携に取り組む団体・企業や個人を募集し、農福連携の優れた取組をノウフク・アワードとして表彰。国民運動としての機運を高め、農福連携の全国的な展開につなげることを目的として開催。
- 令和2年度にノウフク・アワード2020を初開催し、「みんなで耕そう！」をスローガンに、「人を耕す」「地域を耕す」「未来を耕す」との観点から優れた取組を表彰。
- ノウフク・アワード2021からは、農福連携の新たな動きや広がりに着目し、「フレッシュ賞」、「チャレンジ賞」を新設。ノウフク・アワード2022は、枠組みは前年度に沿っているが、「審査員特別賞」を「準グランプリ」へと呼称変更。ノウフク・アワード2023は前年度の枠組みにより開催。

取組概要

- ・応募対象：全国で農福連携に取り組んでいる団体等
- ・選定方法：「人を耕す」、「地域を耕す」、「未来を耕す」との観点から、優れた取組に対して以下の賞を授与
「グランプリ」、「準グランプリ」、「優秀賞」
「フレッシュ賞」(取組開始5年以内の優れた取組)
「チャレンジ賞」(「農」や「福」の広がりに向けた取組)
- ・審査員： 中嶋 康博 〃 東京大学大学院農学生命科学研究科教授(審査員長)
濱田 健司 〃 東海大学文理総合学部教授
松森 果林 〃 ユニバーサルデザインアドバイザー
村木 厚子 〃 津田塾大学総合政策学部客員教授
米田 雅子 〃 東京工業大学環境・社会理工学院特任教授
- ・主催：農福連携等応援コンソーシアム(事務局：農林水産省)



農福連携の優れた取組の横展開へ